



# 広報みまた

## 勇壯な大太鼓踊り

### 22年ぶり披露



宮村に伝わる小さきすの大太鼓踊り(うでこおどり)が二十二年ぶりに復活し、去る十一月十六日、宮村小学校創立百周年記念祝賀会で披露されました。

大太鼓踊りは、豊臣秀吉が朝鮮征伐(西暦一五九一年～一五九八年)の直後に旧島津藩内で始められたものであると伝えられています。

従軍した島津藩の兵士は長期に亘り、朝鮮の諸城を準備していたが、度々、明軍が攻め寄せてくる中に鐘や太鼓を打ちならし士気を鼓舞しているのを見て、帰国後にまねて始められたものといわれており、豪快、勇壯な踊りで薩摩藩の各地に広く伝えられている踊りであります。が、今から百六十余年前、小さきすの大太鼓踊りは、現在大ききすにある御年神社の奉納踊りとしてはじめられたともいわれています。

こうした「由緒ある伝統芸能を絶やしてはいけない」とこの度、昔に踊ったことのある部落の長老の方から、青年や壮年たちに受け継がれ、小さきすの大太鼓踊りが昔の姿に帰ったのであります。

宮村地区民の方々も、この踊りは貴重な伝統のある踊りであるので、文化財として保存したいとの声が高まっております。



# 年頭のあいさつ

三股町長 田中康稔



新年おめでとうでございます。  
昭和五十一年の輝かしい新春を迎えるにあたり、皆さんのご清福を心からお祈り申し上げます。

さて、昨年のわが国の政治経済は、戦後始めての混乱な年であったと思われまふ。財政危機とともに経済の不況の壁は厚く、国内外ともに大きくゆれ動き、町民の皆さんにもかつてない苦しい一年間であったと存じます。

政府は、その対応策として、昭和四十九年度のオイルショックにつづく狂乱物価に見舞われ、きびしい総需要抑制策をとって参りました。その施策がわれわれの地方自治体にも極めて深刻な影響を受け、町民の福祉政策、公共事業あるいは単独事業の伸長度も鈍化し、起債枠も一縮されるとい

情勢に追い込まれ、地方自治体にとつてはまことに憂慮に堪えないものであり、私も町行政をたずさわる者にとつて最も頭の痛い苦難な年として終始いたしました。

政府は、本年度も引き続き総需要抑制に重点をおき、景気づき型の財政方針を目指し、福祉向上を重視した考え方のようでありまふ。しかしながら、今後の国内外の情勢は予側がつかないほど激しい動きをみせており、町行政にとつても厳しい環境の中で諸施策を講じてゆかなければならない状況にあります。

私どもも政府が重視している社会福祉の向上に向かって、できるだけ多くの人々に保護の手をさしのべ、町民の皆さんとともに「対話と協調」の精神を胸に堅くいだき、豊かな住みよい町づくりに努力することが私の最大の念願であります。

明けゆく、昭和五十一年「龍」が皆さまともにも最良の年でありまふように心からお祈りいたします。して、年頭の挨拶と致します。

## ただ一筋に 福祉を求めて

三股町議会議長 楠見吉雄



明けましておめでとうございませす。新春を迎えるにあたり、私共町議會議員は、今年も町民の皆さん方の信託に応えるべく懸命の努力を続けたものと、その決意を新たにいたしました。

昨年我が国経済は不況と物価高に荒れ狂い、その脱皮と抑制が最大の施策として努力が続けられて来ましたが、不況は、依然として

て根強く、安定成長軌道への機業が続けられております。私達の三股町も、そのうずの中に試練に堪えながらただ一筋に福祉を求めて、一步一步の歩みを進めてまいりました。

即ち道路、下水道の整備、区画整理の推進、住宅の建設、地区公民館の建設、あるいは農畜産の振興、その他福祉施策等その成果は、着実なものがあると存じます。

迎える昭和五十一年においてもなお、経済的な苦しい耐乏は続くものと思われまふが、私達は、その苦難の中にも、町民一体となつて融和団結、明るい未来を求めてねばり強い歩みを続けていきたいと思います。

## 芸能全国大会出場

県代表として町青年団

全国青年大会出場のご報告とお礼を申し上げます。

昨年十一月六日から三日間、第二十四回全国青年大会が東京九

段会館で開催され、県代表として第二地区青年(上米満)が出場致しました。この全国大会出場に際しまして

## 都城・北郷線 拡張工事着工

ただ今、都城・北郷線(梶山)の拡張工事が進められております。最近の車の増加と大型化により道巾が狭くなつていました。

地元梶山でも、この路線の拡張については、強い要望がなされ、町としても、国県に対し拡張陳情を申し上げてまいりましたところ、このほど事業が決り、総延長



拡張工事現場・梶山

## 第一地区老人大学開講

去る十二月四日、老人福祉センターにおいて、第一地区百十五名の老人方が参集し、定例の十二月老人大学が開催されました。

講師は町教育長高松岩生氏の「戦後の教育」と題する講演を熱心に受講しました。

第一地区老人大学はすでに第七回を数え受講人員延八百数十名を越える大盛況で、毎回一時間三十分の学習に老人の生き甲斐を求めたいに成果を挙げております。



熱心に受講の老人たち

は、町当局、関係機関、後援会並びに町民の皆さんの物心両面にわたる、温いご支援と激励を賜わり、厚くお礼を申し上げます。おかげをもちまして、県代表として、また、三股町の名誉にかけて輝かしい成果をあげることができました。これもひとえに町民あげてのご支援の賜ものと深く感謝いたしております。

全国都道府県代表三十九県が参加し、その中で十二県が入賞に輝き、県代表として努力賞の栄誉を得ることができました。今後は、大会の貴重な経験をもとにして、青年団活動に精励する所存であります。



全国大会に出場した棒山青年団

ここに大会の精算書をお知らせ致し、心からのご支援と激励に対しまして、衷心よりお礼を申し上げます。

三股町長 田中 康稔  
三股町教育長 高松 岩生  
三股町青年協長 福永 広文  
出場者代表 原口耕三郎

## 全国青年大会決算書

収入	項目	予算	決算	摘要
町補助金	300,000	300,000		
寄付金	554,165	794,120		
合計	854,165	1,094,120		

支出	項目	予算	決算	摘要
県負担金	584,200	584,200		選手25,500×20=470,000 補欠28,500×4=114,200
大会費	110,965	103,240		着物・帯・袴外 領収証用紙168円×50冊 マイクロパスガソン代2,886円
消耗品費	19,000	11,286		観音書5,000枚×3円
印刷製本費	15,000	15,000		食物5,400円食12,000 栄養費10,000
食糧費	30,000	27,400		謝金3,000円×5 マイクロパス10,000円×2台 タクシー代3,000円×3台(往復)
報償費	15,000	15,000		
賃借料	30,000	29,000		
報告会費	40,000	40,000		
予備費	10,000	0		
合計	854,165	825,126		

収入合計 1,094,120円 支出合計 825,126円 残額 268,994円  
尚残額につきましては、今後の青年活動基金として活用させていただきます。



# 文化賞受賞式と 産業祭でにぎわう

「文化の日」の十一月三日、昭和五十年度文化賞の受賞式と産業祭が盛大に行われました。晴れの受賞者は、長年の間、町行政の先駆者として、自らその任に当たり、町行政のため献身的に



晴れの受賞者

## 百周年を迎えた 宮村小学校

宮村小学校が創立されたのが明治八年一月、昭和五十年で丁度百年を迎えて、昨年の十一月十六日記念式典が盛大に行われました。宮村小学校の教育のはじまりは栄仁寺の堂寺を仮教室として開校

尽されている野崎久則氏(七八才)と多年にわたり桃山土地改良組合長として尽力され、また、社会福祉協議会理事として協力されている上原正二氏(六八才)更に、本年度、多年剣道に精進され、本町剣道普及の基盤ともなり、また、第六回全国高校剣道大会個人戦において優勝されました稲用直由美氏(十九才)の三人が選ばれて、文化賞を受けられました。一方、産業祭も三日、四日の両日、中央公民館を中心に各施設に展示、農産物、書道、写真、また年々盛んになっている盆栽展など出品されており訪れた人々の目をたのしませ「文化の日」にふさわしいムードでいっぱいでした。

されて、百年の長き年月を迎えられたのであります。この一世紀に亘り、本校は幾多の激しい試練をへて、地域の立派な伝統を受け継ぎながら教育向上へと、ひたむきな努力をそがれ

## 年頭のごあいさつ

三股町教育長 高松 岩生



昭和五十一年の元目を迎え初春のおよろこびを申し上げますとともに皆様のご健康をお祈り致します。

さて、私は昭和四十八年四月本町の教育長に就任致し今日に至りましたが、もとより浅学非才でありまして、皆様のご期待に何ひとつとして副うこともできず誠に慙愧に堪えないところでございませう。しかるに昨年九月末の任期満了と同時に再任していただきました。心から感謝を申し上げます。願ひまして内心忸怩たる気持ちいっぱいでございまして更に、自分の重責を痛感致しております。本町の教育は、学校教育、社会教育ともに年を追ひ充実進展の方向に進みつつありますが、しかしそのひとつひとつを具体的に考えますとき、なお幾多の努力を要することばかりでございます。

爾来本町は教育の町として多くの先人、先覚者によって築かれた他にすばらしい精神的遺産と伝統を継承し今日に至っております。私もは更に温古知新、祖先に続く決意と自覚を新たにすして、生成発展して行かねばならない責任の重大さを年頭ひしひしと感ずるものであります。年頭に当たり、町内すべてのひとりひとりの皆様方の奮起とご協力を切にお願ひ申し上げる次第でございます。 干支はまさに辰(竜)の年でございませう。竜は地上・空中・水中に住し雲雨を支配し自在に天に昇るといわれております。今日のわが国は政治、産業、経済あらゆる面におきましてきびしい現実と逢着いたしておりますが、これに回することなく、旺盛なる気魄と強靱なる身体と強固なる意志のもと、小異を捨てて、大同につき、町民挙げて一体となり、町民憲章の具現化に邁進いたしたいものと念願致しております。 年頭にあたり、所懐の一端を述べ、皆様方のご多幸とご活躍をお祈りしてごあいさつといたします。

たことが、宮村小学校の教育のあらゆる面におきまして効果が発揮されております。健康優良校関係十七回、優良子ども銀行、大蔵大臣、日銀総裁、郵政大臣賞等三十三回におよぶ中央表彰の榮譽に輝き、県内はもとより全国にもその名を馳せております。 宮村小学校は、この百周年を機に先生方をはじめ児童交いは、さらに母校発展のために新しい世紀へ向かつてスタートしました。

都城自衛隊三股郷土会は、去る十二月十一日、三股町老人ホームの慰問に訪れました。この慰問は、郷土会で毎年計画していただいている慰問であり、老人ホームのお年よりたちも年末がやっつきますと、わが子がくるような気持ちでいつ見えるか待ちこがれておられます。 今回は、自衛隊音楽隊員一十二名も一緒に郷里の老人ホームの慰問に花をそ

## 自衛隊三股郷土会

### 老人ホーム慰問

自衛隊音楽隊員一十二名も一緒に郷里の老人ホームの慰問に花をそ



老人たちを慰問する自衛隊

争でわが子や友達を失った人たちが多く、目をうるませてじっと聞き入る姿も見えました。又、この日は、町内各保育所の園児たちも訪れおじいちゃんやおばあちゃんと一緒にせんざいを味わいながら演奏を聞いて、楽しんでいました。



宮村小百周年記念式典

## 女性も元気にレースに参加

### 町青年駅伝大会

第二十三回町青年駅伝大会は、去る十二月七日、町青年連絡協議会、町教育委員会の主催で行われました。

町長がスターをつとめ、十時に役場正門前をスタートとし、今市一勝岡一藪池一餅原一梶山一長田一梶山一山王原一梶山一宮村一役場前までの八区間(三二、三三)キロメートルを女性二人を含め、青年の健脚を競いあいました。参加チームは、昨年より多い十三チームで、梶山OBをはじめ事業所等も参加し、沿道に駆けつけた人々の盛んな声援を受けていた。



元気にスタートした青年駅伝大会

成績は次のとおりで、梶山青年チームが昨年につき二連勝を飾りました。

- (二) 時間五分五九秒 二位 上米青年Aチーム
- (二) 時間七分五〇秒 (二) 時間十二分三秒 三位 藪池青年チーム

## ご成人おめでとごさいます

昭和五十年年度の成人式は左記のように挙行いたします。成人者のみなさんお誘い合わせのうえご出席ください。

- 一、日時 一月五日前十時
- 二、場所 三股小体育館
- 三、該当者 昭和三十年四月二日~昭和三十一年四月一日の間に生まれた者



# 第二地区公民館

## 建設工事進む

昨年十月一日、第二地区公民館



工事を急ぐ第2地区公民館

の建設に着手しました。

現在、中米満に枕山児童館が建設されている南側に、測脇組によって工事が進められています。

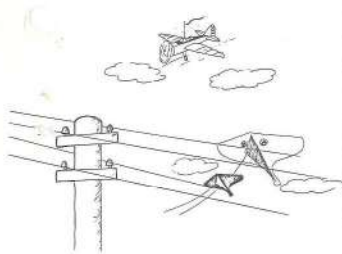
第二地区公民館は、鉄筋鉄骨コンクリート二階建、建築面積五百三平方メートルで建設費四千二百万円、一階には図書室、料理実習室、研究室、会議室、事務室で二階は大会議室、学習室等モダンな設計で三月末に完成することになっています。

完成後は、地区民の皆様大いに利用してもらい、公民館活動の向上に大いに役立てよう。

### 電線にご注意!

タコや横型飛行機をあげるとき近くの電線にふれ思わぬ感電事故となることがあります。

電線に十分ご注意ください。



昨年六月から、体育館建設工事が急ピッチで進められていたが、十月末に完成し、十一月十二日、喜びの中に盛大に落成式が行われました。

## 東都城高校体育館落成

ます。

又、体育館建設も学校にとって必要な教育施設の一つにあげられ、このほど、高城町野崎組によ



東高校体育館

て、鉄骨造りで建築面積千三百七十二平方メートル、建設費七千万円、内部の競技室は広くバレーコート三面、バスケット二面のとれる近代的な体育館に仕上がりました。この体育館に喜喜として学ぶ生徒達の顔が諸県一帯にひろがってくるようです。

### 新しい公職選挙法では

「このようなことは違反となります」

政治家や候補者などに、金を使わせないようにしなければなりません。新しい公職選挙法では、選挙区内の人に寄付することは全面的に禁止されました。また、有権者も政治家や候補者などにこのような寄付を求めるとはできません。清潔な政治家を育てるように、有権者も心がけましょう。

### 税務だより

#### ◆申告はもれなく全員しましょう

昭和五十一年度の町民税、課税事務については、皆さんのご理解あるご協力によりまして無事、済ませることができました。皆さんのご理解あるご今年も、限町民税(個人)の申告をする時期がまいりました。例年の通り職員が部落へ向いて申告の受け付けをしますのでよろしくお願ひします。

皆さんもご存知のように、納税は均しく住民の義務とされています。これを確実に履行するために皆さんは、自分の自主的・正當な申告に基づき、昭和五十一年一月一日現在で、三股町内に住んでいる人は洩れなく、申告期限の三月十五日までに申告をしなければなりません。あなただけの部落からは一人の不申告者もださないうお互い気をつけたいものです。

昭和五十一年度より次のような取扱いをしますので念のため申し添えます。

●もし申告期限の三月十五日までに申告をされなかった場合は不申告者として、社会保険料、生命保険料等の各種控除を受けることができません。又、この町民税の申告は国民健康保険料の課税基礎にもなり、不申告者は低所得者に対する保険料の軽減措置も受けることはできません。昭和五十一年度の国民健康保険料を例にとりてみると下のようになります。

以上、不申告者に対する取扱を概略述べましたが、申告の重要性を十分認識され、正確な申告で納得のいく納税をしましょう。

#### 申告の時は次のものをご用意ください。

- 1. 申告に必要なもの
- イ、印鑑
- ロ、給与支払報告書(給与所得者)

ハ、昭和五十一年中に支払った社会保険料、生命保険料の支払証明書、尚、九千円以上の生命保険料については、保険証明書は実支払額が確認できない事になっていますので、必ず支払証明書をご持参ください。ニ、家族の構成人員や生年月日等を知るために必要とされる国民健康保険等。

ホ、本年より農機具についての控除の方法が減価償却法とったので、

3人		世帯	
所得30万円	所得19万円	所得19万円	所得19万円
申告をした場合	申告をした場合	申告をした場合	申告をした場合
保険税	保険税	保険税	保険税
(年額) 24,360円	(年額) 17,780円	(年額) 20,450円	(年額) 10,570円
資産割は含まない	資産割は含まない	資産割は含まない	資産割は含まない

購入年月日と購入価額が必要とされますので、購入先より購入時の領収書が購入証明書をもちてきてください。(証明書は購入先より発行することになっております)ハ、営業所得者には、収入金額の分る伝票類、現金出納簿等の証拠書類を必ずご持参ください。ニ、申告受付指導については、後日、回覧広報でお知らせしますが、二月中の予定です。

#### ◆新築家屋と宅地の固定資産税の減額申請について

昭和五十一年一月一日から同年十二月三十一日まで、住宅等を新築された人には、次のような固定資産税の軽減措置があります。

- (1) 居住用住宅を新築された場合、その住宅の床面積が百平方メートル以下の家屋については、三年間に限り二分の一課税となります。
- (2) 住宅を建築し、その敷地が新しく宅地となった場合、イ、二百平方メートルについては四分の一課税、ロ、住宅等の床面積の十倍までの敷地については二分の一課税、このように、固定資産税について軽減の特例がありますので、これに該当する人は、昭和五十一年一月三十一日まで、町役場税務課に手つづきを取って下さい。なお、申告用紙は税務課にあります。

#### ◆還付申告は早めに

所得税の確定申告と納税は、二月十六日から三月十五日までです。サラリーマンの方など確定申告をしなくてもよい方も、災害を受けたり、多額の医療費を支払った方などは、確定申告書を提出すれば雑損控除や医療費控除を受けることによって、税金が返ってくる場合があります。この還付を受けるための確定申告は、二月十六日より前でも受け付けています。早く申告すれば税金の還付も早く受けられます。なるべく早くお済ませください。

#### ◆贈与税の申告は早めに

贈与税の申告と納税は二月一日から始まります。贈与税は人から財産をもらったときにかかる税金ですが、一年間に六十万円までの贈与なら、税金はかかりません。御主人名義の土地を奥さんや子供さん名義に換えた場合も贈与税の対象になります。贈与税の申告と納税は三月十五日までですが、早めに済ませましょう。詳しいことは税務署にお尋ねください。



高城税務署



信仰の灯

(郷土六)

一 釈憲隆の碑

この碑は(写真) 桃山児童館の庭にあり、浄土真宗を広めるために力を尽した、三左エ門という人のことを記してあります。

浄土真宗は親ら上人が始め、仏の救いを信じて「ナムアマダ仏」となえるだけで成仏できるという、当時はじめての民主仏教でありました。

この地域の人々は、きびしい取締りや迫害の中でも(サツマ藩では約四〇〇年前頃から、この教えをきびしい定めで禁止)生活の苦しみの中に根強く救いを求めました。これらの門徒の人々は団体をつくり、これを講といいました。この講は霧島盆地一帯に広がり、内場仏飯講が一番大きい講で、三股はこの中の二番組でした。

この仏飯講の祖が蓼池・藤右エ門という人で、西本願寺に願い出「仏飯」という名をもらったので

す。同じ頃桃山の三左エ門という人が藤右エ門とともに、この地で布教し、のちに、この講の総代として京都の本山に行き、親らんの像などをもらい受けました。このような生命をかけた、経過をたどって浄土真宗は、三股を本に盆地一帯の人々の血となり、肉となり広がったわけで、物だけにとられ、人間本来の自然性から遠ざかりつつある現代にとって、この碑を見直してみたいものです。(現在内場仏飯講、都北、鹿兒島県曾於郡一帯、一、二、三組の総代は今市の今井秀吉さんです。)



◆ 消防始め式

「消防出ぞめ式」は、消防が新年最初に飾る訓練であります。今年も、一月十四日に三股小学校校庭に団長以下百四十七名が集い、訓練並びに発水がはなばなしく展開されます。「幸せを明日につなぐ 火の始末」

◆ 町営住宅入居者募集中

ただ今、今市団地に町営住宅二十戸が建設中であり、入居は三月一日の予定であり、入居希望者を募集しています。希望者は二月十日までに三股町役場建設課まで申し込み下さい。尚、詳しいことは建設課住宅係までお問い合わせください。

◆ 交通事故巡回相談

交通事故巡回相談所が、次のように開かれます。交通事故をおこし、又、事故にあっておこまりの方は、県から相談員が来町され、相談を受けますので、是非相談されるよう、お知らせいたします。

- 記
- 一、日時 昭和五十一年一月二十日(火) 十時~十五時
  - 二、場所 三股町役場小会議室
  - 三、巡回相談員 山下 猛



酒酔い運転の多い時 ちよつと一杯が事故のもと

泰平一家



納 税

町県民税	4 期
保険税	5 期

三 股 町 の 人 口

昭和50年12月1日現在

男	7,447人	出生	26人
女	8,409人	死亡	7人
計	15,856人		
世帯数	4,723戸		